

山陰で記録的豪雪



鳥取85センチ 22年ぶり

雪の重みで倒壊した空き家の周辺で雪かきに追われる人たち=11日午前9時半ごろ、鳥取市国府町宮下

死者1人 空き家倒壊

未明、40代男性が雪で動けなくなった大型トラックの後輪に巻き込まれて死亡した。若桜町若桜では車庫が雪の重みで倒壊し、乗用車など8台が下敷きとなった。同市国府町でも木造の空き家が倒壊した。

交通もまひ状態で、高速道路は米子道江府インターチェンジ（IC）―久世IC間が10日夜から全面通行止め。空の便は11日の鳥取―羽田間の全便が欠航。米子―羽田間は午前の1便が欠航した。

JR山陰線は鳥取―浜坂間が終日運転見合わせ、鳥取―米子間も見合わせており、除雪後の夕方以降に本数を減らして運転する予定。

八頭町船岡などの360戸では10日夜に停電したが、11日未明に復旧した。

鳥取市徳尾では11日超えたのは1995年2月の88センチ以来22年ぶり。県東部では記録的な大雪となった。

山陰地方は上空に強い寒気が流れ込んだ影響で、10日から11日にかけて大雪に見舞われた。各地の積雪量は鳥取85センチ▽倉吉58センチ▽米子33センチ▽境27センチ▽大山22.5センチ▽智頭71センチ―など。鳥取地方気象台によると、鳥取市の観測点で積雪量が80センチを超えたのは1995年2月の88センチ以来22年ぶり。県東部では記録的な大雪となった。

鳥取市徳尾では11日